

平成23年度第3回認定事業者事例

株式会社 モス山形

代表取締役 山本 正幸 氏

山形県山形市

<http://mos-yamagata.com/>

(コケを使った緑化商品の開発と販路開拓)



コケボードと山本代表取締役

オンラインショップ
「こけばたけ」で取り扱っている商品の一例



(株)モス山形は、コケ緑化のトップ企業で、同社のコケ緑化資材は重量が軽く、これまで緑化が難しかった場所での緑化も可能とのことです。

コケの生産には、中山間地域の耕作放棄地を活用しており、里地里山の身近な地域の自然環境の保全、維持、発展にも寄与しています。

また、コケ栽培は軽作業のため高齢者でも生産・管理が可能であり、地域の農家の雇用も行っているとのことです。

製品は、工場などの建物屋上や壁面の緑化用のコケマットから、家庭でも楽しめる盆栽などのコケ玉まで取り扱っており、同社のオンラインショップで購入できます。

屋上緑化庭園



駐車場の壁面緑化

株式会社 モス山形

○所在地 山形市中沼43-5

○電話 023-666-6605

○オンラインショップ 「こけばたけ」

<http://www.sonomanma.co.jp/shop/C0001858/index.html>

認定事業計画の概要

○ (株)モス山形は、平成7年からコケの生産・販売事業に取り組んでおり、コケを原料とした建築緑化資材と生コケの販売をしています。

○ 事業計画では、耕作放棄地を利用してコケの栽培を行い、個人向け商品としてコケトピアリーキット(コケを張り付けて形づくられた置物や飾り物)、コケ盆栽キット等の新商品を開発し、新たな市場と販路を確保することとしています。